

付録1. 中華人民共和国幹部の等級区分

等級	行政級別	代表職務	対応する 軍隊級別	具体的職務例
1	国家級正職〔正国家級幹部〕	中共中央総書記、国家主席、中央軍委主席、全国人代常委会委員長、國務院総理、全国政協主席、国家副主席、中共中央政治局常委	中央軍委主席	
2—4	国家級副職〔副国家級幹部〕	中共中央政治局委員・候補委員、中央紀律検査委員会書記、中央書記処書記、全国人代常委会副委員長、國務院副総理、國務委員、最高人民法院院長、最高人民検察院検察長、全国政協副主席	中央軍委副主席、委員	
4—8	省部級正職〔正省級幹部〕	中共中央紀律検査委員会副書記、中共中央、全国人代常委会、國務院、全国政協配下の部委行署室・事業単位（党組）正職指導者（特殊規定の副職）、各人民団体（党組）正職、各省、自治区、直轄市党委、人代、政府、政協の正職指導者（特殊規定の副職）、国家正部級企業正職指導者	大軍区、軍種正職	教育部部長、国家発展・改革委員会主任、江蘇省省長、天津市市長、江蘇省軍区司令員、第2軍団軍長
6—10	省部級副職〔副省級幹部〕	中共中央紀律検査委員会常委、中共中央、全国人代常委会、國務院、全国政協配下の部委行署室・事業単位副職指導者（党組成員）、副部級機関（党組）正職；各人民団体（党組）副職；各省、自治区、直轄市党委（副書記、常委）人代、政府、政協の副職指導者、省紀律検査委員会書記、副省級都市党委、人代、政府、政協の正職指導者（特殊規定の副職）、国家正部級企業副職指導者、国家副部級企業正職指導者、副部級高等教育機関党政正職	正軍級	公安部副部長、国家体育総局副局長、国家文物総局局長、安徽省副省長、重慶市副市長、南京市市長、浙江省警備司令部副司令、第31軍団副軍長
8—13	庁局級正職〔正庁級幹部〕	中共中央、全国人代常委会、國務院、全国政協直屬部委行署室・事業単位の配下の司局室正職；中共中央、全国人代常委会、國務院、全国政協副部級機関（党組）副職；各省、自治区、直轄市党委、人代、政府、政協の直屬機関・事業単位の正職；副省級都市党委（副書記、常委）、人代、政府、政協の副職指導者、紀律検査委員会書記；各地市（設区）党委、人代、政府、政協の正職；国有副部級企業の副職・正庁級企業正職指導者；省署高等教育機関党政正職	正師〔師団〕級	教育部社会科学研究所・思想政治工作司司長、河北省交通庁長、北京市財政局局長、寧波市副市長、無錫市市長、第1軍団後勤部長、第34師団政治委員
10—15	庁局級副職〔副庁級幹部〕	中共中央、全国人代常委会、國務院、全国政協直屬部委行署室・事業単位の配下の司局室副職；各省、自治区、直轄市党委、人代、政府、政協の直屬機関・事業単位の副職、副庁級正職；副省級都市党委、人代、政府、政協の配下の機関正職；各地市（設区）党委、人代、政府、政協の副職、紀律検査委員会書記；国有副庁級企業の正職・正庁級企業副職指導者；省署高等教育機関党政副職、専門学校正職	副師〔師団〕級	人事部人材流動開発司副司長、黒龍江省建設庁庁長、上海市文化局副局長、南京市教育局局長、江寧区区长、蘇州市副市長、第35師団副政委、第179旅団旅団長

等級	行政級別	代表職務	対応する 軍隊級別	具体的職務例
12—18	県処級正職〔正处级幹部〕	各省、自治区、直轄市党委、人代、政府、政協の直屬機関・事業単位配下の処室正職；副省級都市党委、人代、政府、政協配下の機関副職；各地市（設区）党委、人代、政府、政協配下の単位正職；各県市党委、人代、政府、政協の正職；国有正県級企業の正職；省署高等教育機関院系処室指導者；重点中等教育機関正職	正団〔連隊〕級	農業部種植業管理司經濟作物処処長、江蘇省科技厅農村科技処処長、瀋陽市衛生局副局長、浦口区副区長、揚州市労働局局長、浜海県県長、第105連隊司令員
14—20	県処級副職〔副处级幹部〕	各省、自治区、直轄市党委、人代、政府、政協の直屬機関・事業単位配下の処室副職；各地市（設区）党委、人代、政府、政協配下の単位副職・副処級単位正職；各県市党委、人代、政府、政協の副職、紀律検査委員書記；国有正県級企業の副職、副県級企業正職；市は以下の中等教育機関正職	副団〔連隊〕級	農業部獣医局防疫処処長、江蘇省教育庁人事処処長、南京市科技局科技成果処処長、玄武区衛生局局長、鎮江市民政局副局長、張家港市副市長、第105連隊參謀長
16—22	郷科級正職	各地市（設区）党委、人代、政府、政協配下の単位所属科室正職；各県市党委、人代、政府、政協の配下の単位正職；各郷鎮党委、政府正職；国有正科級企業の正職；県配下の重点中等教育機関正職	正営〔大隊〕級	
17—24	郷科級副職	各地市（設区）党委、人代、政府、政協の配下の単位所属科室副職；各県市党委、人代、政府、政協配下の単位副職；各郷鎮党委、政府正副職；国有正科級企業の副職	副営〔大隊〕級	
18—26	科員級	村長、科員	連〔中隊〕級	
19—27	弁事員級	弁事員	排〔小隊〕級	

注：（1）一般に国家級正職と国家級副職は「党と国家の領導人〔指導者〕」と総称され、部級正職以上は高級幹部と言われる。ただし、中共の内部規定では省部級副職以上を高級幹部と定義している。「国家機関・党大衆機関と軍隊で高級指導職務を担当する幹部を指し、その範囲は以下の通り。中共中央と国家機関の副部長級以上の幹部、省・自治区・直轄市党委の常務委員以上、政府の副省長・副市長・副主席以上、人代副主任・政協副主席以上、高級人民法院院長、人民檢察院檢察長、副省級都市の党委書記・同市長・人代主任・政協主席、軍隊の軍級以上幹部」と規定されている（『中国共産党組織工作辭典』中共中央組織部編、党建読物出版社）。

（2）新疆生産建設兵団の行政級別は正省（部）級。

（3）副省級市はハルビン、長春、瀋陽、大連、済南、青島、南京、杭州、寧波、厦門、広州、深圳、武漢、成都、西安の15都市。副省級市は省級行政区管轄で、副省級市の市長と副省長は級別は同じ。

（4）行政級別は原則的には党内職務と無関係であるが、地方官員は同時に1級上の党委常務委員に任命され一級上である。

（5）国家公務員局2008年12月8日配布の《新適用公務員任職定級規定》によれば、各種の学校卒業生に適用する未経験の公務員の初任職務と級別は以下のとおり。ドクター学位は主任科員、22級。マスター学位は副主任科員、24級。大学本科卒業、二つの学士学位取得の大学本科卒業（学成6年以上の大学本科卒業生を含む）、マスター修了ながらマスター学位未取得は科員、25級。大学専科卒業は科員、26級。高級中学、中等専門学校卒業弁事員、27級。